



つべつ

第91号

社協だより

編集 社会福祉法人 津別町社会福祉協議会 令和2年4月1日発行
<http://www.protech-web.co.jp/homepage/tsubetsu/index.html>
<https://www.facebook.com/tsubetsushakyo/>

ステキな笑顔
の
ご夫婦を紹介



長寿者夫婦の集い 開催！

2月5日、町民会館で「長寿者夫婦の集い」を開催。
年齢の合計が140歳以上のご夫婦が集まり会食を通じた
交流を行いました。マジックやおたのしみ抽選会など、
笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

みなさんの元気がまちの宝物。



この社協だよりは、共同募金の配分金を活用しています。

令和2年度社協事業計画 と収支予算が決定

令和2年度の事業計画と収支予算が理事会・評議員会において審議され、次のとおり承認、決定されました。今月号ではその概要をお知らせします。

基本方針

近年の地域福祉をめぐる状況は、高齢化や単身世帯の増加など家族や地域社会の変容等に伴い、地域の誰ともつながらない「社会的孤立者」が生まれています。また、生活課題も「複雑化」「複合化」するなか、地域に暮らす子どもや高齢者、障がい者などすべての人たちが、生きがいと共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向けた体制整備が求められています。

津別町の中では、平成28年度から住民の担い手と町保健福祉課や社協の職員が協働した「身近な福祉相談所ぽつと」を地域の相談拠点として開設、現在4自治会で取り組まれています。この取り組みは、住民の身近な圏域で、住民が主体的に地域課題を把握して解決に向けた取り組みを進める「地域共生社会」を見据えた取り組みであり、全町的に拡充していく課題でもありません。そしてこの積み重ねが、包括的な相談支援体制構築へとつながっていくものです。

今年度から「第2期地域福祉計画・第5期地域福祉実践計画」(令和2年度～6年度)がスタートします。昨年度は、この計画の策定年として、住民ア

ンケートや自治会座談会等を開催し、生活課題や地域の強みなどの住民との懇談をもってきました。この計画策定時の5年前と比較し、身近な福祉相談所や地域サロンの開設など、確実に「集まる場」や「見守り」の仕組みづくりが進んでいることを実感しています。一方で、自治会間の取り組み格差も感じていることから、今後も引き続き自治会等と連携しながら住民主体の活動を推し進めていきます。

また、あんしん生活サポートセンターの活動を通して、判断能力が低下した方への財産管理や日常生活支援など成年後見制度の利用を始め、職場や地域での生きづらさから「ひきこもり」になった方への相談支援や居場所の設置、地域住民との協働による地域の総合相談拠点の整備など、個別支援を大切にした取り組みを進めています。高齢化率はオホーツク管内で一番高い津別町ですが、元気なうちはお互いに支え合う町づくりを目指していきます。本年度の基本方針の柱は、昨年度と同様に「個を地域で支える・個を支える地域をつくる」を重点に置き、地域に暮らしている一人ひとりが安心して暮らしていけるような地域づくりを目指します。そして、この取り組みを行

うのは、ここに暮らしている地域住民の皆さん一人ひとりであり、自治会・民生委員児童委員協議会・介護事業所・障がい事業所など関連団体の皆さんとも連携しながら、町と一体となり、「助け合い見守り」で、安心して住み続けられるまち「つべつ」を合言葉に、地域福祉を推進していきます。

以下、下記の重点項目を中心に取り組みを進めます。

《重点項目》

1. 住民と協働した生活課題の解決や相談支援体制の充実

- (1) 身近な福祉相談所ぽつとの拡充
- (2) 権利擁護に関する取り組みの充実
- (3) ひきこもり者等社会的孤立者への支援

2. 地域の支え合い活動の推進

- (1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み(小地域福祉活動)
- (2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

3. 生活支援サービスの充実

- (1) 生活支援サポート事業の推進とコーディネート者の取り組み
- (2) 認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動
- (3) 福祉有償運送事業(移送サービス)の実施
- (4) 既存の福祉サービス事業等の充実

実

4. 災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

5. 町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

6. 社会福祉協議会事務局活動の充実

- (1) 社会福祉協議会財政基盤の確立
- (2) 役場庁舎・健康福祉センター建設

- (3) 広報活動の充実
- (4) 事務局体制の整備

《福祉サービス事業》

- ・福祉教育の推進
- ・あんしん生活サポートセンターの運営
- ・ひきこもり者等社会的孤立者への支援
- ・サークルびゅあの例会
- ・ふれあい・いきいきサロン活動の推進
- ・福祉有償運送事業
- ・生活支援サポート事業の推進と生活支援コーディネーターの取り組み
- ・介護予防いきいきポイント事業の推進
- ・認知症地域支援の推進と認知症カフェの設置
- ・第29回つべつふれあい広場の開催
- ・ふれあいバスツアー
- ・ひとり暮らしの集い
- ・男の料理教室
- ・給食サービス事業
- ・介護器具の貸出事業
- ・あんしん電話の推進
- ・ふれあい郵便事業
- ・命のバトン配布事業
- ・福祉資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・心配事相談事業
- ・地域老人懇談会助成事業
- ・広報啓発事業
- ・ボランティアセンター活動
- ・ボランティアセンター活動
- ・災害ボランティアセンターの運営
- ・社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携
- ・介護サービス事業の推進
- ・津別町老人クラブ事務局の運営

令和2年度 社協会計予算

(法人運営事業、地域福祉事業、サロン活動推進事業、ボランティアセンター、あんしん生活サポートセンター、移送サービス運営事業、生活支援体制整備事業、認知症地域支援・ケア向上事業、地域共生事業、生活支援サポート事業、介護事業、福祉資金貸付事業)

収 入

(単位：千円)

科 目	金 額	説 明
会 費	900	一般会費・特別会費
補 助 金	28,449	町補助金・全社協補助金
受 託 金	12,465	あんしん生活サポートセンター・サロン運営等
受 取 利 息	3	預金利息
寄 付 金	1,400	香典返しを廃止他
事 業 収 入	3,132	給食サービス利用料・会葬礼状印刷代他
介 護 事 業 収 入	18,318	介護保険収入等
自立支援給付費収入	129	障害福祉サービス収入
償 還 金 収 入	160	福祉資金の返済
雑 収 入	1,143	法人後見報酬、ふれあい広場売上金など
積 立 金 取 崩	3,760	基金の取崩し
前年度繰越金	1,891	
収 入 合 計	71,750	

支 出

(単位：千円)

科 目	金 額	説 明
人 件 費	53,919	職員給与等
事 業 費	12,477	事業に係る経費
事 務 費	3,784	事務に係る経費
貸 付 金 支 出	160	福祉資金の貸付
共同募金配分金	637	歳末支援金等
助 成 金 支 出	452	福祉団体育成助成金他
負 担 金 支 出	321	会費、研修負担金等
支 出 合 計	71,750	



認知症になっても 地域で暮らし続けるための 成年後見制度

平成29年からオホーツク管内の市民
後見人が一堂に集まる活動交流会

オホーツク管内で高齢化率が一番高い津別町。そして、一人暮らしや夫婦のみの世帯で親族は町外にいるという世帯が多くなっています。認知症になって、金銭管理や生活上の支障がでたとき、介護サービスの利用と合わせ成年後見制度を利用することで、住み慣れた津別町で暮らし続けることにつながります。津別町では、市民後見人の人たちと一緒に住民の皆さんの権利擁護の取り組みを進めています。

成年後見制度で金銭管理や生活支援 津別社協の法人後見で9人を支援

成年後見制度は、認知症や障がいなどの理由により判断能力が不十分になった方たちの、金銭管理や生活を支援するための制度です。この制度は、平成12年の介護保険制度と合わせて始まり、すでに20年が経過しています。全国では、22万人の方が利用されていますが、認知症高齢者や知的障がい、精神障がいがある方は、



全国で950万人ともいわれていますので、まだまだ成年後見制度の利用が進んでいません。

平成26年から相談窓口を設置

津別町では、平成26年10月に社会福祉協議会内に町から受託した「あんしん生活サポートセンター

ほっと」が成年後見制度の相談窓口となります。今では、年間15件の相談があり、そのうち成年後見制度の申立支援が3〜4件あります。

サポートセンターほっとの活動

あんしん生活サポートセンターの活動は、成年後見制度の相談支援のほか、制度の広報・普及啓発の取り組み、市民後見人の養成や活動支援も行っています。

また、社協が後見人となる「法人後見」の業務も担っていて、現在、9人の方の支援を行っています。そのうち介護福祉施設の入所者が2人、グループホームや高齢者住宅の入居者が4人、在宅生活者等が3人の内訳となります。

市民後見人へ インタビュー

豊永

山本 靖博 さん



市民後見人の活動は、ひとりの人を支える責任も大きく大変なこともある。それでもその人が喜んでくれたり必要としてくれることで

自分にもひとつ役割があるんだなと実感できることが魅力です、と語る山本さん。ご本人さんとじっくりお話をし、想いや望みを引き出すことで、本人に寄り添った活動を行っています。「津別町のみなさんも、様々な町の事業に参加してみると楽しいですよ」とお話をいただきました。

共和 清水 恵 さん

「特別なことは何もしなくて、自分にできることをさせてもらっています」と話してくれました。清水さんですが、ご本人さんと写る写真は



家族のよう。子どもたちのお話や、働いていたところのお話をいつも楽しくされています。安心して暮らし続けるための素晴らしい制度が津別町でも受けられることを誇りに思うと話され、大変なことをあげるとすれば、本人の様子が伝わるような報告を書くことかな～、とあたたかく答えてくれました。

津別町では、これまで3回の市民後見人養成研修を実施。30時間の研修修了者は33人います。このうち、市民後見人として単独受任者（1件を2人で受任）が7人、社協の法人後見支援員として活動している市民後見人が6人です。

市民後見人は、養成研修終了後も毎年、フォローアップ研修に参加し、市民後見人として制度の知識やコミュニケーション能力向上など、学びの場を継続して取り組んでいます。令和2年度には、第4期市民後見人養成研修を行う予定です。

市民後見人の活動が支えに！ 13人が後見支援員や単独受任で活躍



昨年のフォローアップ研修は北見市社協の取り組みを学びました。

成年後見制度の相談は あんしん生活サポートセンターへ

成年後見制度の相談や地域の困りごとの相談も含め対応しています。制度に熟知した専門員が相談にのりますので、お気軽にご相談ください。

サポートセンター専用電話 77-6211
(津別町社会福祉協議会内)

いちばんのごちそうはおしゃべり

—ひとり暮らしの集い—



今年度2回目の開催となる「ひとり暮らしの集い」を、町民会館を会場に1月15日に行いました。70歳以上のおひとり暮らしの方を対象に、見知った顔から、しばらくぶりの再会もあり、60名ほどに参加いただきました。恒例となっているお鍋とお赤飯の会食でほっこりあたたまったのではないのでしょうか。会場のあちこちから、楽しいな会話が聞こえていました。

「の講話と北見市からミントマジシャンズクラブの長谷氏をお招きしてのマジックショーを行いました。普段の生活とは違った雰囲気での交流を楽しんでいただけました。」

おたのしみの余興



今年のプログラムは、津別町の河本純吾氏にお願いした「まちづくりの取り組みについて」

* — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — * — *

ボランティア 輝く人

東4条

栗田綾子さん



平成28年5月に町内7番目の地域サロン「東町ふれあいサロン」の立ち上げに関わった栗田さん。当時、東町自治会女性部長を引き受けたときで、高齢者が多かった自治会の中に集う場をつくらうと、他の役員と一緒にサロン開設につなげました。毎月28日には会場の友楽園に20数人が集まってきます。東町サロンは、毎回昼食を手作りしていて、メニュー作りから買い物、調理まで女性たちが担当。「美味しいよ！」と言われるのが嬉しいですね、と話す栗田さん。「この歳になって何かお役に立てれば」との思いでボランティア活動を続けているそうです。今は、自治連女性部連絡協議会の副会長の役職もつき、町内のイベントへの活動に広がっています。

【 津別町共同募金委員会からのお知らせ 】

令和元年度の募金実績額

赤い羽根募金

実績額 1,451,001円

・戸別募金 895,860円 ・法人募金 301,000円 ・その他 254,141円

歳末たすけあい募金

実績額 636,650円

・戸別募金 588,240円 ・共和寿クラブ 48,410円

法人募金者のご芳名（順不同・敬称略）

津別病院 櫛引自転車商会 (株)工藤工務店 エミ美容室 (株)中川金物板金 高橋プロパン店 羽前屋
 (有)加藤信陽堂 (有)サカシタ電業社 (株)津別町振興公社 (株)久保金物店 日本緑化中村株式会社
 (有)谷本商事 篠原菓子舗 (株)佐藤商行 (有)中島自動車整備工場 津別町商工会 熊谷企画
 北見信用金庫津別支店 広岡理容院 (有)鹿又左官工業所 (有)田中産業 (有)本間建築板金
 竹山クリーニング店 水口電気商会 ランプの宿森つべつ カメラの光陽堂 (株)水上鉄工所 標建設(株)
 加賀谷木材(株) 土田薬局 (有)錦織靴店 (有)津別ハイヤー 木村理容院 (有)岡本電機商会
 津別町農業協同組合 渡辺理容院 (株)増田呉服店 マサ美容室 Kニットウェア(株)津別工場
 (株)山上木工 三星運輸(株) フジノ塗装 (株)北所鉄工 津別トラック(株) 国安産業(株)
 津別単板協同組合 丸玉木材(株) 柳瀬産商(株) 道東パレット(株) 初音鮎 (有)佐藤電器
 (有)居内鉄工場 オホーツク・エア・ウォーター(株)津別サービスセンター 下沢板金工業 (有)丹食品店
 浜崎整骨院 高田板金店 津別地区林業協同組合 広瀬読売販売店 白木歯科医院 菊池精肉店 味登利家
 セッション セイコーマート津別店 (有)石橋商事 (有)柳瀬食品店 西洋軒 (有)松浦クリーニング商会
 大東新聞販売店 津別建設(株) ミユキ宝飾 (有)花の山庄 網走信用金庫津別支店 サカタ美容室
 (有)津別新報社 (株)土田電業社 くに歯科クリニック (有)長良木材店 (有)三共 津別通運(株)
 津別タイヤ工業 パール美容室 (株)清水建設 じゅん美容室 セブンイレブン カトウ塗装店
 相富木材加工(株) (株)相生振興公社 津別総合管理センター (株)希来里ファーム (有)すばる

ありがとうございました。

第6弾 赤い羽根ピンバッジ デザイン決定

令和2年度の「赤い羽根ピンバッジ」の
 デザインは津別町玉葱振興会青年部が考えて
 くれました。



色合いは本物で
 確認してね!



まる太くんと生産が盛んなとっても美味
 しい「玉ねぎ」、津別峠に広がる「雲海」との
 コラボです。玉葱の花言葉はなんと「不死」。
 たくさん食べて健康で長生きして欲しいと
 願いを込めました。

野菜をたくさん食べよう！ 男の料理教室開催



2月19日に男の料理教室を開催しました。津別町役場の栄養士 土井ゆかりさんを講師に迎え、津別町赤十字奉仕団のボランティアさんにお手伝いいただき、「ビビンバの目玉焼きのせ」「海苔サラダ」「かぼちゃ汁粉」に挑戦しました。

ほう、目玉焼きはこうやって作るのか！！



悪戦苦闘



上手にでき上がりました！

心あたたまるご寄付 ありがとうございました。

(令和元年12月17日から令和2年3月22日)

(敬称略)

社会福祉協議会へ

◆香典返しを廃して	旭町	土田	陽子	5万円
	共和	日野	アサ子	3万円
	柏町	重倉	光雄	2万円
	北見市	澤井	美知夫	2万円
	北活	汲	ハツヨ	5万円
	岩富	柏	佳子	3万円
	高旭	台	かめを	3万円
	活共	汲	秋吉	2万円
	豊	永	佐々木	2万円
	西2	条	松橋	3万円
	札幌	市	柏倉	3万円
	共最	和上	木村	2万円
	活幸	汲	幅倉	2万円
		町	石橋	3万円
			久間	5万円
			佐久	2万円
			紀代子	2万円

指定寄付

◆共和第4自治会へ	共和	日野	アサ子	1万円
◆柏町自治会へ	柏町	重倉	光雄	2万円
◆西町自治会へ	西2	条	柏倉	3万円
◆幸町自治会へ	幸町	佐久間	紀代子	3万円
	幸町	高瀬	登	10万円
◆岩富自治会へ	岩富	原	佳子	5万円
◆活汲老人クラブへ	活汲	柏木	ハツヨ	5万円
	活汲	吉田	ひさ子	3万円
	活汲	石橋	人嗣	5万円
◆新栄生きがいクラブへ	共和	幅口	悦子	2万円
◆本幸クラブへ	幸町	佐久間	紀代子	2万円

物品寄付

◆使用済切手	津別ライオンズクラブ	2,350枚
--------	------------	--------



ハイ！ポーズ 大成功！

編集後記

今、日本中が新型コロナウイルスの対応で大変なことになっています。津別町も学校の休校、様々な研修や地域サロンの開催自粛をしている状態です。家の外に気軽に歩けない状態では、子供も大人もストレスが溜まってくるのではないのでしょうか。ですが、この自粛が町内での感染拡大を広めないこととなるので、みんなで協力し、終息した時に元気な姿で会いましょう。(K)